

春はもうすぐ! 公園で春を探そう!

くわぶくろ
桑袋ビオトープ公園

ニュースレター



3
2016

ビオトープ公園クイズラリー

3月6日(日)

園内に設置したヒントをみながら、
生き物や自然に関するクイズに挑戦!



ツクシのフローチづくり

3月20日(日祝)

ツクシを観察して、本物そっくりの
フローチを作ってみよう。



作品例

上記いずれも

時間 14:00~15:00 (13:45から受付開始)

対象 どなたでも (就学前の子どもは保護者の参加が必要)

定員 20名 (先着順) / 参加費 無料

自然のあそび屋台

野草のクラフトや生き物観察など、
春の自然の見どころや遊びを、
屋台で紹介するよ。

3月13日(日)、21日(月休)、27日(日)

時間 14:00~14:30

対象 どなたでも / 参加費 無料

場所 うき島池観察デッキ横 ※荒天の場合、
外での活動を中止する場合があります。

ビオトープ講座

ミドリガメから考える外来種

3月27日(日) 10:00~12:00

身近でみかける外来種「ミドリガメ」をテーマに
講師の方からお話しを聞き、
外来種問題について考えてみませんか?

申込〆切 3月15日(火) 必着

ミドリガメ
(正式名称: ミシシippアカミミガメ)

対象 高校生以上 / 定員 30名(抽選) / 参加費 無料

申込方法 往復ハガキまたはFAXに参加希望者全員の住所、氏名(ふりがな)、
年齢、電話・FAX番号及び「ビオトープ講座参加希望」と明記の上、
当公園へお送りください。窓口でも直接お申込みいただけます。

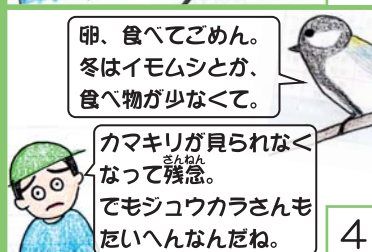
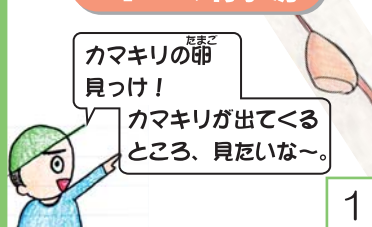
講師紹介



主任研究員 高橋 洋生
(一財) 自然環境研究センター



4コマ劇場



公園のみどころ紹介

もよう ひみつ 模様の秘密

どっちが頭？

冬は虫を見つけにくい時期ですが、クロスジホソサジヨコバイという虫を見つけました。ヨコバイは、カメムシの仲間です。みなさんは、どちらが虫の頭か分かりますか？ 正解は写真の左側です。一見すると写真の右側に目と口、そして黒い足が左右に2本ずつ出ているように見えます。別名マエムキダマシともいい、名前の由来は体のお尻側に見られる顔のような模様からです。

足のようにみえる模様



なんのための模様？

なぜこのような顔に似た模様をもっているのでしょうか？ それは、敵からの攻撃を避けるためだと言われています。お尻の模様で頭の場所をだますることができれば、敵から逃げる確率があがります。そんな工夫が、この模様にはあるのかもしれません。冬は木の葉の裏でじっとしているので、観察するチャンスです。この見事な模様を、直接確かめてみませんか。

【解説員 高崎】 **クロスジホソサジヨコバイ**



ビオトープ生き物図鑑

NO.10 ツチイナゴ



見つけやすさ 易しい★★★★★ 難しい

成虫のまま冬を過ごす、珍しいバッタの仲間です。冬は枯れ草の中などにいるため、外敵に見つからないよう、成虫の体は茶色くなるそうです。（幼虫は緑色です。）

ボランティア日記

1月11日（月祝）

たまご カマキリの卵マップを作ろう

私達は、その日のちょっとした自然を紹介するイベント「自然のあそび屋台」を実施しています。今回は、「カマキリの卵マップを作ろう」を行いました。原っぱでカマキリの卵を見つけ、その見つけた場所を地図にマークしました。カマキリの卵を見たことのない子もいましたが、虫に詳しい子と一緒にたくさんの卵を見つけていました。草などの自然物だけではなく、人工物の柵にも卵があることを発見でき、とても楽しく活動できました。



【野外解説ボランティア 小林】

ご利用案内

開園時間

2月~10月
9:00~17:00

11月~1月
9:00~16:30

休園日

月曜日
（祝日の場合、直後の平日）

年末年始
（12月28日~翌1月4日）

入園料

無料

駐車場

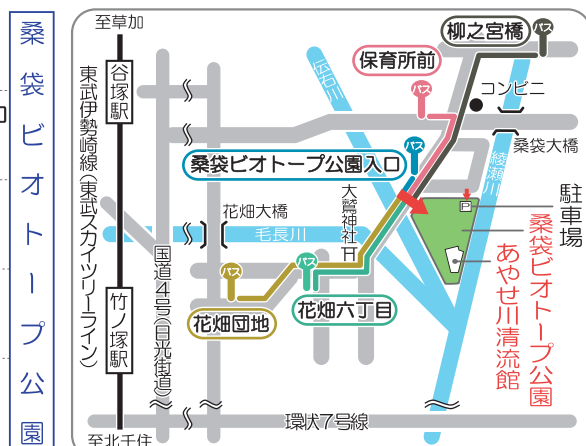
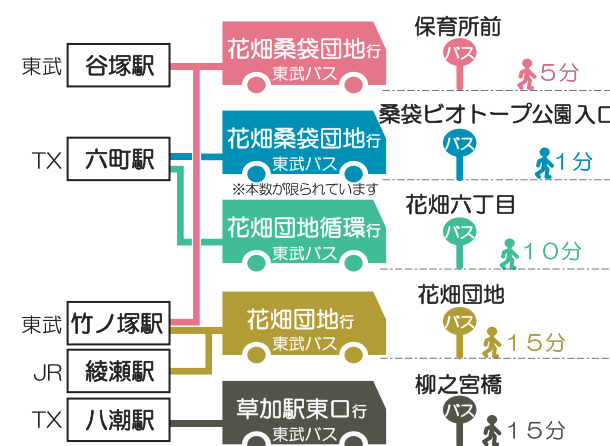
無料（11台）

お問い合わせ先

桑袋ビオトープ公園（あやせ川清流館）
〒121-0061 足立区花畑8-2-2

交通案内

東武伊勢崎線（東武スカイツリーライン）「谷塚駅」から東武バス「花畑桑袋団地」行きで「保育所前」下車、徒歩5分



TEL : 03-3884-1021
FAX : 03-3884-1041
HP : <http://ces-net.jp/biotop/>
E-mail : bio-park@ces-net.jp



※ご利用には通信料がかかります。
※機種によってはご覧いただけない場合があります。